

6/5 公開参観日、6/3 音楽、10 算数研究授業
今年の学習にとりくむ姿を見ていただきました。また講話では「今年の更級小の重点目標」を、お話しました。



大きな譜面から音の動きを考えていた一年生



運筆の違いを学ぶことが一目でわかる。4年生



細かな貼り絵で時間をかけて熱心に制作した桜。描いた思いを聞き合い良さを味わいました。2年



クラス交換で教科担任制による授業。化学実験に興味津々です。ノートもすばらしい16年生。



五月の連休も過ぎ行事も一段落して、教室の学習も本格的になってきました。今年、わかる授業で自ら学ぶ力をつけることを学校の重点としています。私たちは授業で、「何をするかをはずきり示す（ねらい）」、「いろいろな学習の形態・活動で（めりはり）」、「何が

H22重点目標 その1 学びの自立

わかり何がまだわからないかの（見とけ）ができるようにと心がけています。また、児童が学習習慣をつける大事な時期も今です。宿題や授業準備できていると授業がわかり、やる気もアップするのでご家庭の協力を得ながら、今年はこの二つがかみ合う姿をめざしていきます。

H22重点目標 その2 つながりで学ぶ

今年、もう一つめざしていることがあります。それは「友だちと互いに学ぶこと」、「上級生から受け継ぎ学ぶ、下級生に伝えつつ学ぶこと」を確かな経験とすることです。学校という集団が本来持っている「共に育つよさ」を、子どもたちの成長につなげたいと思っています。

昨年から取り組んでいる「教えて考えさせる授業」は、友だちと説明しあったり、ちょっとした疑問を教え合ったり、共に学ぶ集団をつくることにも適切な学習方法であることがわかってきました。6 / 3の音楽研究授業(5の1)では、グループごとに練習の経過をビデオに撮りながら、お互いがより演奏の向上をめざし考え、練習を重ねる姿がありました。友だちがいるからこそ自分も成長できるという実感を、多くの児童がもてる教育をめざして行きたいと思っています。6 / 10の算数研究授業(5の2)では、先生のわかりやすい教材の準備に応じて、予習をがんばってきた児童の姿がありました。

地域の方々と「つながり学ぶ」ことも続けていきたい学校の重点です。6 / 5の参観日6年生では、参観の家族の皆さんを巻き込んで「更級の未来」を考えるブレインストーミング(とにかく意見を出し合う場)がありました。.....「月の更級の里」というのは、「桜の吉野の里」と同じくらい、全国に知られていたこと.....を聞いていたグループの子どもたちは、本当に熱心に聞いていました。

この更級の地のつながりの中で暖かく見守られて育って来たことを「実感」できることが、子どもたちが安心してまっすぐに育つ根っこにあると思います。今年度はこれらの重点の実施に向けて私たちは努力したいと思います。よろしくお願いいたします。

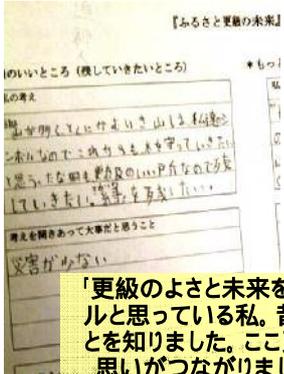
講話で扱いました「H22 学校グランドデザイン」については更級小ホームページに掲載しています。



「ごんぎつね」への気持ちを伝えるはどう歌ったらいいか、意見を出して練習をくり返す5年生。6 / 3音楽研究授業



ここが決まると三角形の、四角形の、「形が決まる」という教材 6 / 10算数研究授業で



「更級のよさと未来を考える」冠着山がシンボルと思っている私。昔の人も同じ思いでいたことを知りました。ここ更級を大事にしたいという思いがつながりました。参観日6年授業で



6月行事から「歯の衛生週間」

昼食の歯みがき後の「フッ素洗口」がいよいよ始まります。どの学年も確実にできるように、市の衛生士さんよりお話しと実際にやる方法を詳しく全児童が交代で教えていただきました。いよいよ明日16日より実施です。

6年生は校医の大村先生から「歯周病」について、治療中の映像や写真、抜けてしまった実物の歯を見せていただき、思わずすぐに歯を磨いて大事にしたくなるようなお話をしていただきました。生涯にわたり歯を大事にする子になってほしいです。

